

# 診 断 京 都

(題字 川上会長筆)

## 創 刊 号 VoL. 1. No. 1 '69

### 目 次

発刊によせて.....	1
機関紙「診断京都」発行の序文.....	1
全国診断研究会開催される.....	2
新研修制度で熱心に受講.....	3
先生の経営講座にオートスライドを.....	3
昭和44年度更新研修受講者名簿.....	4
支部の事業計画.....	6
連絡メモ・あとがき.....	6

社団法人 中小企業診断協会 京都支部

### 発 刊 に よ せ て

中小企業診断協会会長 川 上 為 治  
参 議 院 参 議 員

この度、京都支部におかれましては、支部会員相互の連携をいっそう緊密にするため、機関誌「診断京都」を発刊せられることになりましたことは、誠にけっこうな企画でありまして、創刊に対して心からお祝い申し上げます。

「診断京都」によりまして、支部の皆様が、企業診断について相互に研鑽を積まれ、又診断関係の新しい情報をキャッチせられ、これ迄よりもいっそう診断手法の向上と支部運営の円滑

化が進められることを切望いたします。

とかく機関誌というものは、一部当事者が非常な努力をしておられるにもかかわらず、一般会員の無関心のためと不振をまねきやすいものです。「診断京都」につきましては、支部全員がこれをもりたて、ますます発展を続けられるようお願い申し上げます。

### 機関紙「診断京都」発行の序文

京 都 支 部 長 大 木 勇

中小企業診断員制度が制定されて以来10年余を経た今日、中小企業診断協会京都支部に会報「診断京都」が発刊されることになり、誠に喜ばしく感ずる次第であります。

我国経済機構の特徴から瞳目の高度成長とはうらはらに、中小企業に対するひずみは年次大きくなり、中小企業者の苦境打開に我々企業診断士の社会的役割に大なる責務があると思えます。

勿論会員各位にはこの社会の期待に応えるべく日夜研鑽努力を重ねて居られることと存じますが、ここに会報の発刊を見るに及んでこれにより一層切磋琢磨、研鑽を深め、会員間の親睦

の絆とすると共に、日頃の努力の成果を通じて業界の思潮を発表し、診断を制度の社会的認識を昂揚として会員各位の暖きご支援を得て内外に意義ある会報として成長されますことを切望するものであります。

嘗つて「新聞、雑誌は社会の糧なり」と言われたことを思い出します。この会報が支部会員100名の心の糧となり、会の進むべき方向を示し、会員の意見を反映し、常に明日への抛り処となりますことを願う次第であります。

終りに会員各位のご健康とご繁栄をお祈り申し上げます。会報発刊のごあいさつといたします。

## 全国診断研究会開催される

—昭和43年度中小企業対策の重点(案)等発表—

去る9月17日から3日間にわたり、佐賀県藤津郡嬉野町において、昭和44年度第1回全国診断研究会が開催されました。

京都支部からは、大木支部長、中谷、荒尾両副支部長、中村(貞)常任理事が参加出席した。

この会議は、毎年開催されるもので、官民双方の診断担当職員が多数参加し、本年も出席は次のとおりであった。

官(通産局)	10
〃(都道府県・市)	294
民間	27
主催側(中小企業庁)	8
〃	6
〃(佐賀県)	36
賛助団体(中小企業振興事業団)	4
(中小企業診断協会)	5
計	390

第1日は総会で午前中は

今後の中小企業のあり方について

中小企業庁次長 新田 庚一 氏

中小企業指導事業の方向について

中小企業庁指導課長 仲矢 鍛 氏

両氏の講義あり、来年度の中小企業対策の重点(案)や、中小企業の情報化対策について発表があった。

午後、九大教授都留氏の「高密度社会における地域経済の展望」佐賀銀行、土井頭取の「金融機関からみた中小企業経営のあり方」と題する有益な記念講演があった。

第2日は、分科会(シンポジウム)が、4ヶ所にわかれて行われ、それぞれ研究発表と討論が行なわれた。

第3日は、工場見学で有田焼共同工場と製薬工場の2企業について行なわれた。

なお、来年は、長野県長野市で開催されることとなった。

今回発表された昭和45年度中小企業対策の重点(案)は次のとおりである。

- ① 中小企業振興事業団の融資事業の大幅拡充
- ② 構造改善対策の強化
- ③ 下請企業振興策の抜本的強化
- ④ 中小企業金融の円滑化
- ⑤ 小企業模企業対策の充実
- ⑥ 技術対策の強化
- ⑦ 中小商業の近代化
- ⑧ 中小企業情報化対策、指導事業の強化
- ⑨ 組織化対策の拡充
- ⑩ 中小企業過密公害対策

また、中小企業の情報化対策については、今後講ずべき施策として

- ① 経営情報システム化の基盤整備
- ② 経営情報システム指導の体制整備
- ③ 中小企業のコンピューター導入の促進

がうち出され、コンピューター導入についての相談や、個別企業についてのコンピューター導入のための資金の円滑化、情報処理促進のための税制上の特別措置について検討中の旨報告があった。

## 新研修制度で熱心に受講

—中小企業診断士登録研修終る—

8月11、12、13日の3日間にわたって行なわれた当支部の登録研修は例年にならって金閣寺畔の京都農林年金会館において商工両部門の登録研修を開催した。受講者は京都、滋賀、福井、大阪をはじめ遠く熊本市よりも参加があり総員69名が受講した。

更新研修は本年度より研修制度の変更にもない昨年までの25時間が13時間に変更されたため目種を一日縮められたためか全員熱心に受講した。第1日目は午前「最近の経済動向と中小企業対策」を関西大、松原藤由教授が、午後は「経営分析の事例研究」を神戸商大、後藤幸男教授が「収支分岐点」を中心に講義があり、第2日目午後は近畿大の岡本広作教授が「卸商集団化の進め方と問題点」と題して講義されたが、夫々今日の社会問題となっている大学紛争についての雑談が新聞紙上を通じて理解している程度以上に掘下げて考へさせられたのは研修とは別の意義があった。第2日午後は前年と同じ富士通ファコム横山道明氏が「コンピューターの中小企業への導入」と題して昨年より進んで電算機の利用について述べられた。第3日午前は「協業化の進め方と問題点」(工鉱業)の講義を京都府中小企業総合指導所の山口敏雄氏が、午後の最後の講義は大阪通産局中小企業課長川合卓也氏の「中小企業関係法令改正の解説」で受講者全員が時間前より受講を待ったが講師の都合によって午後、山口氏の代講となり本年の登録研修を終了した。

なお、受講者の名簿を巻末に記載しました。

また、受講終了者については、例年どおり、本部から終了証書が年末ごろには送付される予定です。

## 先生の経営講座にオートスライドを

—支部にて購入し貸出す—

京都支部は中小企業診断協会附属の企業診断通信学院の製作による「オートスライド・シリーズ」とスライド映写機を購入することに決定した。このスライドは新入社員教育から一般社員教育用として作成されたものであり諸先生の経営の講義に利用いただきますようおすすめいたします。

このオートスライドは、すぐれた伝達機能をもって容易に理解することができ新しい知識を与えたりきや技能訓練のため、意欲の喚起などの目的に応じて繰り返し利用し短時間で最大の効果を上げるための斬新で適確な内容はカラースライドと相まって社員教育訓練に最適であり、問題を提示してこれから研究し、学習しようとするために上映しその後で質疑応答や討議研究を重ねる方法、講義の効果的な説明のために講義の補助手段として或は独立しても利用できるものであり、その目的や被教育者の立場によって、それぞれ工夫されております。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| (目次) A社員実務シリーズ | ① 能力の開発        |
|                | ② 会社のしくみ       |
|                | ③ 指示と報告        |
| B事務実務シリーズ      | ① 事務のしくみと役割    |
|                | ② 正しい文書の作り方    |
| C営業実務シリーズ      | ① 仕入と販売の役割     |
|                | ② 効果的な販売促進の進め方 |
| D生産実務シリーズ      | ① 生産実務の役割と内容   |
|                | ② 工程日程の計画と統制   |
| E企業診断シリーズ      |                |

なお、貸出時期、方法、などの細部については、追ってお知らせいたします。

## 昭和44年度京都地区中小企業診断士登録更新研修

(商業部門)

## 受 講 者 名 簿

氏 名	登録番号	住 所	連絡電話
荒尾 義晴	493	京都市右京区松室追上町18の30	381-9452
出井 敏夫	499	京都市北区小山上板倉町31	491-4917
岩崎 五十松	2253	京都市上京区今小路御前下ル東入馬喰町1003-5	463-5928
植田 光雄	2254	京都市中京区姉小路通富小路西入菊屋町565の1	221-1218
尾花 一正	2259	京都市北区衣笠開キ町6	463-3954
小畑 清次郎	1139	京都市左京区下鴨芝本町58の13	781-2038
大幡 義夫	494	京都市下京区黒門通五条下ル柿本町595-32	351-2552
大木 勇	495	京都市東山区問屋町通五条下ル3丁目	351-6601
大木 博	2256	京都市東山区問屋町通五条下ル3丁目	561-6174
大木 徹	2258	京都市東山区今熊野柳ノ森町22	561-7328
大八木 清蔵	2257	宇治市五ヶ庄広岡谷2の227	(事)802-2423
片岡 憲男	1137	京都市北区紫野上御所田町14	492-6861
河本 慶之助	2260	京都市北区小松原北町45	461-8032
黒崎 徳之助	2262	京都市上京区智恵光院通丸太町下三筋目東入	801-0501
黒川 倉市	497	京都市北区紫野西野町30	492-6681
桑原 博	2263	京都市上京区浄福寺通丸太町下ル主税町991	(事)221-2542
児玉 慶夫	1127	福井県丹生郡朝井町内郡	朝日局 112
小牧 友治	498	京都市北区紫野郷ノ上町2番地	461-7018
近藤 正夫	1138	京都市右京区下津林六反田1の127	(事)701-2579
柴垣 秀雄	3291	京都市左京区下鴨水口町31の2	781-9596
庄司 重歳	2266	京都市北区大將軍南一条町40	462-4853
島津 清一郎	2265	京都市下京区堀川通六条下ル元日町11	361-6534
下島 兼次	1140	京都市右京区宇多野福王子町62-2	462-5388
谷 至料	2719	京都市上京区堀川通上長者町上ル	(呼)431-8723
田中 喜一郎	249	守口市八雲西町4丁目20	991-5316
田中 芳夫	2781	京都市右京区竜安寺西ノ川町8	463-1053
高浜 義叔	1387	熊本市九品寺1丁目9番32号	64-6040
城 道雄	2843	京都市右京区嵯峨鳥居本六反町12	861-1058
田畑 周一郎	2270	京都市右京区嵯峨天竜寺北造路町8の1	861-0186
谷口 栄一	2268	京都市右京区嵯峨天竜寺今堀町4-4	871-5111
滝 光男	2267	京都府綴喜郡田辺町大字宮津小字池之内34	田辺局 235
道家 武雄	500	京都市左京区北白川瀬ノ内町27の3	781-7723
中村 敏和	503	宇治市木幡北山畑21	宇治 31-8448
中塚 政計	1142	京都市右京区西大路松原上ル西入西院西平町2	312-0525
中村 外之	2271	京都市左京区鹿ヶ谷法然院町40	771-0309
中村 貞次郎	501	京都市北区等寺院西町60の18	462-2195

中野善藏	502	京都市左京区静海市原町135	(075)997-6122
中村与一	2273	京都市上京区西三本木通荒神口下ル上生洲町234	231-0235
中谷弥太郎	2272	京都市下京区東洞院五条上ル深草町574	351-8449
中西滋定	2252	滋賀県甲賀郡水口町八坂5番19号	水口 (07486)2-4298
西村誠作	2275	京都府船井郡八木町字八木小字杉ノ前38	077142-2336
西大路隆三	103	京都市上京区上御霊前通寺町西入	231-1820
西畑好彦	2274	京都市中京区西洞院通二条上ル薬師町652	231-5207
菅井昌夫	491	滋賀県野州郡守山町大字吉身207	近江守山 2-2835
林重男	2277	京都市上京区一条通千本東入	461-8977
浜崎鎮夫	2933	京都市左京区北白川葛町9	781-2605
菱田多一郎	1134	京都市中京区西ノ京石馬寮町17の5	802-0321
堀村清藏	1145	京都市左京区吉田近衛町26の15	771-0820
細井一男	3292	京都市上京区室町通下長者町下ル	451-4425
松井正夫	1131	福井市田原1丁目3-13	福井 24-5814
松成乾坤	1146	京都市北区鷹ヶ峰藤林町6の70	491-2357
水田嘉輝	1128	福井市手寄1丁目14の12	福井 24-0283
村上泰三	2279	京都市上京区大宮通下立売上ル	841-6709
森川八十一	2280	京都市北区紫野中十二坊町28-2	463-6972
山下藤三郎	504	京都市左京区修学院西沮沢町13-21	781-2262
吉川清一	492	大津市梅林2丁目3-4	22-5756
吉村卯一郎	505	京都市上京区五辻通千本西入風呂屋町58	461-1872
和田忠儀	2842	滋賀県草津市大路3丁目5番20号	(07756)2-2866

(工 鉱 業 部 門)

1-8

氏 名	登録番号	住 所	連絡電話
荒尾義晴 ✓	625	京都市右京区松室追上町18の30	381-9452
大都城是二	1033	京都府乙訓郡長岡町竹の台3 E-3-105	931-7420
大木勇 ✓	1047	京都市東山区問屋町通五条下ル3丁目	351-6601
川田重之	224	京都市伏見区深草開土口町19	641-7818
木内利一	483	福井市文京3丁目11番5号	24-2888
久保文男	1050	京都市中京区室町通夷川上ル鏡屋町36の2	231-0403
児島文治郎	329	京都市左京区松ヶ崎正田町21	781-5394
佐々保	1048	京都市右京区西院三蔵町1の7910号室	311-1978
鈴木和夫	254	京都市左京区北白川西伊織町24	781-6710
千野睦男	629	京都市北区紫竹西北町18	492-3561
高浜義叔	1160	熊本市九品寺1丁目9番32号	64-6040
竹内善助	484	福井市西木田2丁目4番10号	24-4841
深田内蔵太	333	大津市松本2丁目1の10	大津 3-1573
行待明夫	400	京都市北区紫竹大門町73	491-2360

12

## 支部の事業計画

支部総会で承認されたものですが、ご参考に記すことにします。

- |                           |                             |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 中小企業診断士更新登録研修会の実施      | 究                           |
| 2. 支部ニュースの発行              | 7. オートスライド使用による企業体の視聴覚教育の普及 |
| 3. 関係官公庁との連絡協調、会議等への出席    | 8. 参考資料の配布                  |
| 4. 支部会員名簿の発行              | 9. 会員相互の親睦                  |
| 5. スライド映写機並にスライドの貸付       | 10. 講演会、見学会等の実施             |
| 6. オートスライド使用による会員相互の診断の研究 |                             |

## 連絡メモ

- ◎ 本年度(昭和44年度)の会費は次のとおりです。

第1種会員 (一般会員)	7,000円
第2種会員 (公務員)	3,000
準会員	7,000
賛助会員 (1口)	10,000円以上

- ◎ 「診断京都」に投稿おねがい

ささやかな機関紙ですが、診断協会本部、各支部、関係各官庁等に配布いたします。今後、診断体験、参考資料その他何でも結構ですから、ご投稿をお待ちいたして居ります。別に、しめ切りは、もうけませんので、別記編しゅう委員まで、おねがいします。

## 会費未納の方はお早く。

診断協会の会費(一般7,000円)を納入されますと支部へ交付金が入ります。

支部行事を活ばつにするためご協力下さい。

会費についてのお問合せは担当副支部長大幡まで。(TEL 351-2552)

## あとがき

- 大へんお待たせ致しましたが、川上会長の題字、発刊のことばもいただきましたので、創刊号を、おとどけさせていただきます。粗末なものです、いろいろご意見をいただければ結構と思います。
- 今後は、3ヶ月に1回ぐらいは発行してゆきたいと

考えています。どうか、ご協力をおねがい申し上げます。

編しゅう委員 荒尾 義晴  
久保 文男  
和田 忠儀

(コンピューター要員養成)

K C S

日本ソフトウェア協会附属

京 都 電 子 計 算 機 学 院

事務局 京都市中京区錦通御幸町西入

TEL (075) 221-2549

診 断 京 都 創 刊 号 (第1巻 第1号)

昭和44年10月15日 発行

社団法人 中小企業診断協会 京都支部

京都市東山区問屋町通五条下ル 大木ビル

電話 (075) 561-6171~3

印刷所 三 輪 印 刷 所